

(様式第11号) (第24条関係)

太陽光発電施設設置届出書

2025年 7 月 23 日

長野県知事 様

住 所 長野県岡谷市長地柴宮2-12-6
氏 名 株式会社 グッドライフ
代表取締役 小泉 翔建
〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第24条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

太陽光発電施設の設置の場所		長野県佐久市田口字二ノ久保814
事業区域の位置及び面積		1352.0 m ² 位置図、事業区域図のとおり
太陽光発電施設の合計出力		49.50kW (太陽電池の合計出力 97.94 kW)
太陽光 発電事 業の内 容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	☒ 売電 ☐ 自家消費 設備ID (なし オフサイトP P A方式により関東圏大企業 に電力売電予定)
	設置工事着手予定日	令和7年9月30日
	設置工事完了予定日	令和7年10月31日
	運転開始予定日	令和7年10月31日
	施設撤去予定日	令和37年10月30日
太陽光発電施設の設置に関する計画		別添「太陽光発電施設設置計画書」参照
太陽光発電施設の構造に関する事項		地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照の上、設計会社による構造(強度)計算を行い、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。
景観保全のための措置の検討に関する事項		別紙 【景観の保全のための措置の検討状況書】参照
環境の保全のための措置の検討に関する事項 (※環境配慮区域に太陽光発電施設を設置する場合に限る。)		
備考		連絡先 (電話番号) 0266-78-6018 (FAX番号) 0266-78-6017 (電子メールアドレス) info@good-life.jp.com

注 1 該当する□内に△印を記入すること。

2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、届出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。

3 「事業区域の面積」欄には、小数第 1 位まで記載すること。

4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第 1 位まで記載すること。

5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第 9 条第 1 項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。

6 「備考」欄は、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。

- (添付書類)
- 1 位置図
 - 2 事業区域図
 - 3 太陽光発電施設の配置図
 - 4 条例第11条の書面
 - 5 その他知事が必要と認める書類

(参考様式) (第9条関係)

太陽光発電施設設置計画書

防災対策等設置施設	☐ 調整池 ☐ 沈砂池 ☒ 排水設備 ☐ 擁壁 ☐ 管理用道路 ☐ その他（ ）		
特定区域の該当 ※該当するものは事業区域図に明示すること	☐ 地域森林計画対象民有林 ☐ 地すべり防止区域 ☐ 急傾斜地崩壊危険区域 ☐ 土砂災害特別警戒区域 ☐ 砂防指定地 ☒ 該当なし		
環境配慮区域の該当 ※50 キロワット以上の事業に限る ※該当するものは事業区域図に明示すること	☐ 国有林・地域森林計画対象民有林 ☐ 国立公園・国定公園・長野県立自然公園 ☐ 長野県自然環境保全地域 ☐ 郷土環境保全地域 ☐ 水道水源保全地区 ☐ 水資源保全地域 ☐ 希少野生動植物の生息地等保護区 ☐ 鳥獣保護区 ☒ 該当なし		
工程表	別紙工程表の通り		
工事車両の運行計画	想定される台数（延べ） 100 台 2 台×50 日 運行時間 平日 9：00～17：00 経路 別紙案内図のとおり		
造成工事	盛土の有無	無	想定盛土量 m ³
	切土の有無	無	想定切土量 m ³
	事業区域外からの搬入量		— m ³
	事業区域からの搬入量		m ³
排水処理設備の有無	有		
	排出経路	敷地内浸透処理	
送電設備	☐ 鉄塔 ☒ 電柱 ☐ 地下埋設		

(参考様式) (第7条関係)

景観の保全のための措置の検討状況書

項 目		検 討 事 項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	斜面や高台ではないが周辺に農地、住居が広がっている為、土地の造成は無しとした。
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	眺望点からは見えない
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	道路境界よりパネルを1.5m後退させた。
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	敷地内の十分な幅の管理用道路によりパネルを複数に分割した
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	冬季の積雪を考慮してパネルの水下を1mとし水上を1.925mとし高さを控えた
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	角度10度で設置する計画 圧迫感も比較的少ないと考えられる
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	北東20.0°で揃えて配置します
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	付近の建築物は4-5寸勾配が多く、パネルの角度10度としている為比較的近い角度となっている
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	道路からなるべく後退させて配置した

項 目		検 討 事 項		配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。		防眩処理が施され、結晶が目立たないものを選択した
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。		黒または濃紺を採用します
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	用います
			(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	用います
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。		付近の景観に合わせ茶色のフェンスを使用します
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。		新設は必要最低限の本数とするよう検討した
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。		表面は白色のものを採用します
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。		緑化は行いません
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。		緑化は行いません
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。		近隣に反射光が行くような住宅はありませんので反射光の影響は少ないと考えられる
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。		30年間の維持管理計画を立て、それに沿って管理を行う。
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。		佐久市役所建築住宅課に確認した

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

維 持 管 理 計 画

作成日 令和 7 年 7 月 23 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県佐久市田口字二ノ久保 814	
事業者名（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名、住所及び連絡先）	〒394-0083 長野県岡谷市長地柴宮 2-12-6 株式会社 グッドライフ 代表取締役 小泉 翔建 0266-78-6018	
保守点検責任者	氏名及び住所	株式会社 グッドライフ 小林 亮二
	電話番号	0266-78-6018
合計出力	49.50kW	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	令和 37 年 10 月 30 日	
損害保険の加入状況	☒ 有 ☐ 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	・ 太陽光発電施設の処分は廃棄物処理業者に依頼する ・ 撤去後は農地に戻す予定 ・ FIT 法の廃棄費用積み立て制度に準拠し独自で積み立てを行う	
維持管理計画及び状況の公表方法	・ 標識と一緒に現場に置く	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

<太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容>

○強風による飛散 ・太陽電池モジュール、課題の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような 劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

○豪雨による水害 ・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

<土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容>

・事故・災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し、関係機関（経済産業省、県など）に 連絡をする。

・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し、二次災害 起きないように対策を講じる。

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	年1回	
			端子箱に破損、変形がないか		年1回	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		年1回	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		年1回	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		年1回	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		年1回	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		年1回	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		年1回	
			接続部に緩み、破損がない。		年1回	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		年1回	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		年1回	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		年1回	
			ボルト、ナットの緩みがない。		年1回	
			固定強度に不足の懸念がない。		年1回	
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。		年1回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		年1回	
			雨水、じんあい等の侵入がない。		年1回	
	☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。		年1回	
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。		年1回	
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。		年1回	
パワーコンディショナー	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。		年1回	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		年1回	
			コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		年1回	

			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		年1回	
	☒	配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		年1回	

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	☐	切土法面	小段の沈下がない。	目視		
			排水溝の損傷がない。			
			目地にずれがない。			
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			崩落がない。			
			上部斜面からの土砂流出がない。			
	☐	盛土法面	小段の沈下がない。			
			段差が発生していない。			
			排水溝の損傷がない。			
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。			
			湧水箇所の軟弱化がない。			
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。			
			座屈、段差、傾斜がない。			
			つなぎ目にずれがない。			
			水抜き穴につまりがない。			
			水抜き穴から異常な土砂流出がない。			
			地山に変形がない。			
排水設備	☒	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。		年1回	
			亀裂、ずれがない。		年1回	
			破損がない。		年1回	
			排水設備外への漏水がない。		年1回	
調整池	☐	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			
			草木の繁茂がない。			

	☐	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	☐	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	☐	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			油等の浮遊がない。			
	☐	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。			
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。			
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。			
			油等の浮遊がない。			
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。			
防護柵、塀	☒	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。		年1回	
	☒	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。		年1回	
	☒	入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。		年1回	
進入路・管理道	☒	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。		年1回	
			雨水等による洗掘がない。		年1回	
			草木の繁茂がない。		年3回	
設置地盤	☐	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。			
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			
			隆起の発生がない。			
設置地盤	☒	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。		年1回	
			事業地周辺への土砂の流出がない。		年1回	
			雨水等による洗掘がない。		年1回	
			草木の繁茂がない。		年3回	

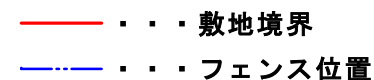
※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加してください。

36°11'33.6"N 138°31'47.4"E

位置図



画像 ©2025 Airbus、Maxar Technologies、地図データ ©2025 100 m



図番		株式会社 グッドライフ 〒394-0083 長野県岡谷市長地栄宮2-12-6 第二小ロビル201 TEL 0266-78-6018 FAX 0266-78-6017	御 客 様	営業担当	施工担当	尺度 A3 1 / 300	件名
作成者						作成日 2025. 5. 8	図名

太陽光発電所設計図面

佐久市田口二ノ久保 814



Google

No.	項目	担当（敬称略）	2月				6月				7月				8月				9月				10月				備考
			1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	
1	農地転用申請							申請					完了														
	ガイドライン申請									申請				完了													
2	県条例申請																										
	事前申請	2025/2/21申し込み				完了																					
	説明会																										
	意見要望縦覧期間																										
	意見回答・本申請																										
3	接続協議																										
	連係申請書類の公開	中部電力																									
	申請準備・書類作成																										
	軽微変更届	中部電力																									
	接続工事	中部電力																									
4																											
5	資材調達																										
	モジュール	グッドライフ																	納品								納品予定
	パワコン	グッドライフ																	納品								納品予定
	架台	グッドライフ																	納品								納品予定
	その他資材	グッドライフ																	納品								納品予定
6	工事																										
	架台・パネル設置	工事業者様（グッドライフ手配）																									令和7年10月まで
	電気工事	工事業者様（グッドライフ手配）																									令和7年10月まで
	フェンス・浸透設備	工事業者様（グッドライフ手配）																									令和7年10月まで
7	着手届																										
8	完成届け																										令和7年10月末
9	使用前自己確認																										令和7年10月







図 番 作 成 者	株式会社 グッドライフ 〒394-0083 長野県岡谷市長地東富2-12-6 第二小日ビル201 TEL 0266-78-8018 FAX 0266-78-8017	御 客 様	営業担当	施工担当	尺度 A3 1 / 300	件 名
					作成日 2025. 7. 14	図 名

太陽光発電所設計図面

(参考様式) (第11条・第13条関係)

事業基本計画説明状況書

2025年 7月 22日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)		長野県岡谷市長地柴宮2-12-6 株式会社 グッドライフ 代表取締役 小泉 翔建
事業太陽光発電施設の設置の場所		長野県佐久市田口字二ノ久保814 設備ID (なし オフサイトP P A方式により関東圏大企業に 電力売電予定)
説明会開催についての周知の方法とその範囲		該当区様への回覧板及び全戸配布
説明会 の 概 要	日時	令和7年6月28日 (土) 10:00から
	場所	丸山公民館
	参加者数	8名
	説明を行った者の氏名(法人にあっては、氏名及び役職名)	株式会社 グッドライフ 部長 塚原 常好

注1 説明会を2回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

(添付資料) 1 説明会で配布した説明資料

2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録

太陽光発電所建設計画 施工概要

「佐久市田口 814 番」



株式会社グッドライフ

計画地

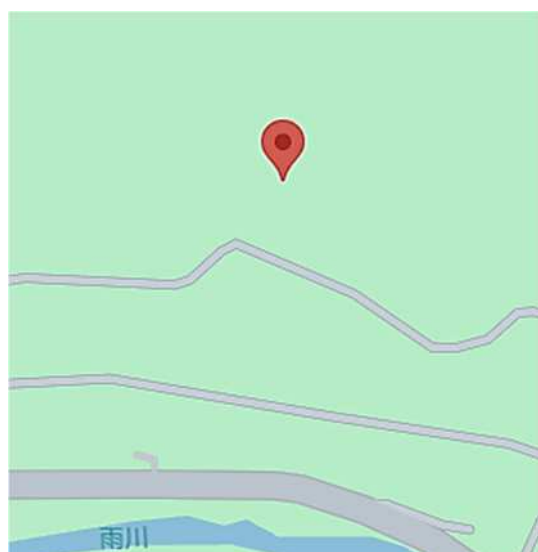
住所：佐久市田口 814 番

地目：山林 面積：1352 m²

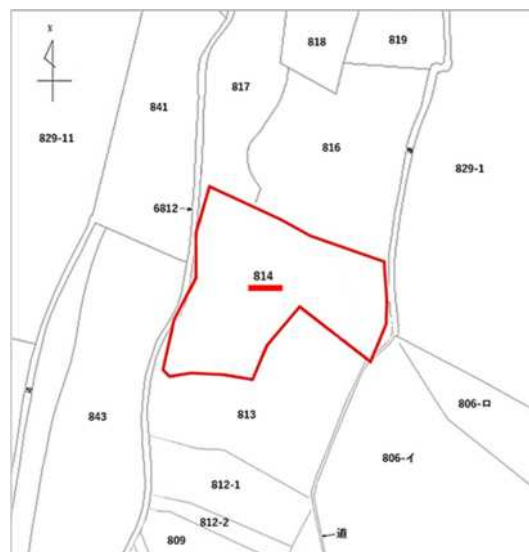
航空写真位置図



位置図



公図



該当地 ハザードマップ情報

作成日

2025.4.21

該当地住所

長野県佐久市田口ニノ久保814

ハザードマップ参照自治体名

佐久市

ハザードマップ

土砂災害

●土砂災害警戒区域、土砂災害警戒区域外

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

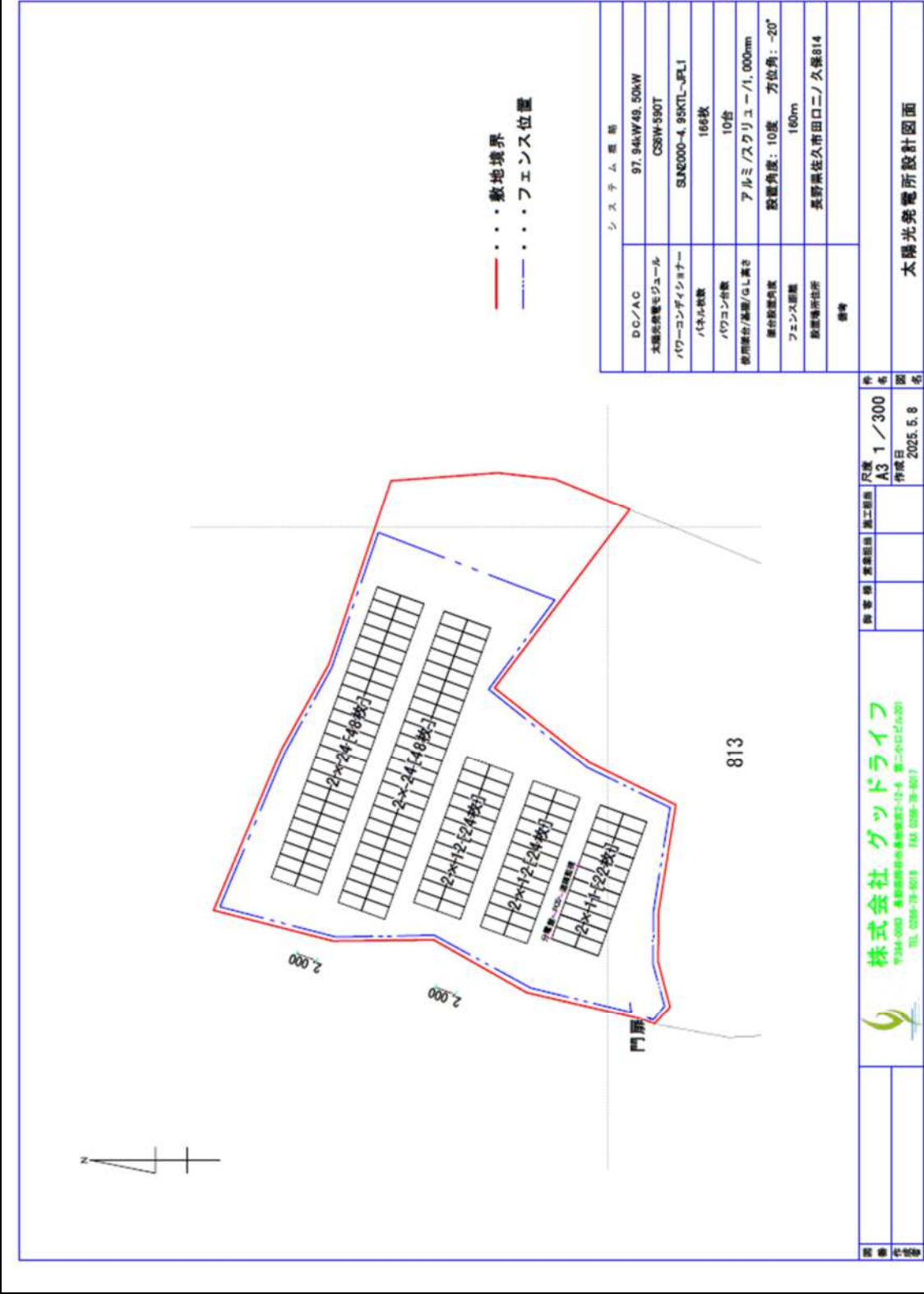
●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

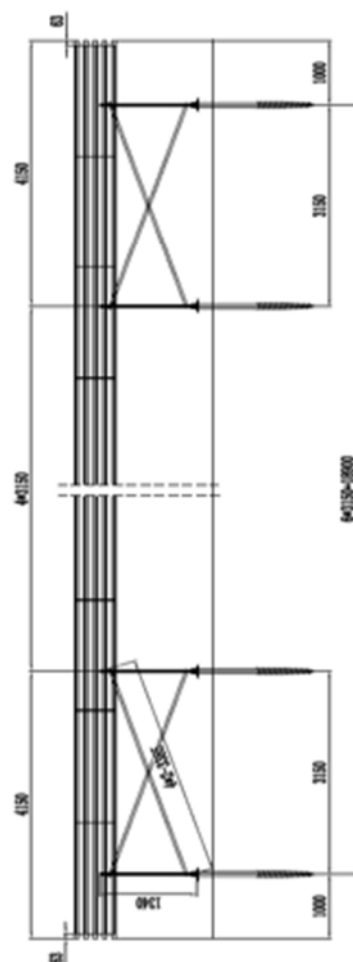
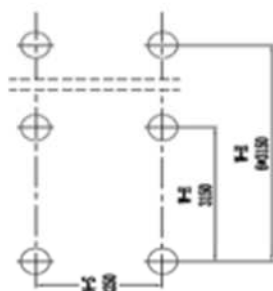
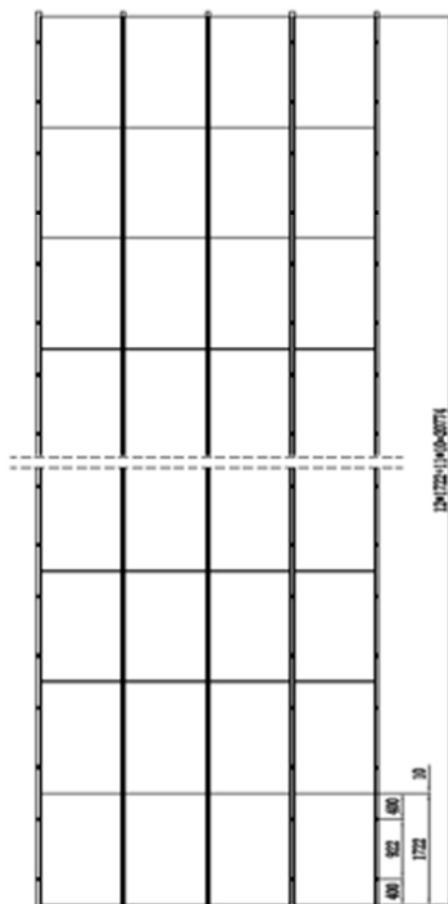
●土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域) 土砂災害警戒区域外 (土砂災害警戒区域外)

配置図 ※現地測量後変更になる場合がございます



架台図面 イメージになります

CS6W-590T



注: 土質は粘性土 $N \geq 6$ として設計しております。

工事名称	上野駅東口地区再生事業(1)1-1地区整備	工事番号	CM20-0-00002	図面	角 度
種別	土木技	基礎掘削	43cm	セグメント寸法	720×1340×17
工 法	掘削機	掘削機	掘削機	掘削機	掘削機



土地情報及び発電事業計画内容

発電設備の設置場所	佐久市田口 814 番
事業者名	株式会社グッドライフ
事業者住所	長野県岡谷市
土地契約形態	売買による所有権移転
太陽光モジュール情報	
製造事業者名	カナディアンソーラー
モジュール種類	単結晶のシリコンを用いた太陽電池
変換効率	21%
型式番号	CS 6 W-590T
枚数	166 枚
合計出力	97.94KW
パワーコンディショナー情報	
製造事業者名	Huawei
パワーコンディショナー種類	单相式
型式番号	SUN2000-4.95KLT-JPL1
自立運転機能の有無	無
台数	10 台
1 台当たりの出力	4.95KW×10 台 49.5KW
基礎・架台・雨水対策（地盤調査・引張試験）	
基礎工法	スクリュー基礎
基礎材質	スチール製
架台材質	アルミ製
設置角度及び GL	10 度 低 1000 高 1800
強度計算	JIS 規格（強度計算）適合
積雪基準及び風速基準	60cm 30m/s
外構フェンス	160m
雨水対策	条例に従い設置 （浸透試験実施）
施工会社	株式会社グッドライフ
施工会社連絡先	0266-78-6018
管理会社情報	
管理会社	株式会社グッドライフ
管理会社連絡先	0266-78-6018

管理

管理内容 ・年間3回～4回の除草作業 ・電気点検 (異常値が検出された場合ソコデス測定により原因を調べる) ・架台点検 (ボルトの緩み) ・遠隔監視による日々の異常確認 ・損害保険への加入	 ソコデス
---	--

スケジュール

ガイドライン、条例その他 ・区及び自治会への案内 令和7年6月 ・隣接者様周知及び近隣説明会 令和7年5～6月 ・条例の届け出 令和7年7月(説明会終了後) ・条例許可 令和7年8月	農地法(農地転用) ・農地転用申請 令和7年7～8月 ・農地転用許可 令和7年8～9月
---	---



技術仕様

項目		SUN2000-4.95KTL-JPL1
入力 (DC)	最大入力電圧	600 V (DC) (MPPT 追従電圧)
	最大入力電流 (MPPT 追従電圧)	18 A
	最大短絡電流	25 A
	起動電圧	800 V
	MPPT 電圧範囲	100 V ~ 580 V
	実効入力電圧	320 V
	最大入力回数	4
	MPPT 追従数	2
出力 (AC)	配電方式 (配電方式)	単相1線/単相3線
	定格出力	4.95 kW
	最大出力電力	5.2 kW
	定格出力電圧	200 V
	定格出力電流	25.0 A
	定格出力電圧範囲	100 V ~ 280 V
	出力電圧変動率	±0.5% (100 V ~ 280 V)
	出力電圧変動率	±0.5% (280 V ~ 500 V)
自立出力 (AC)	最大出力電力	4.95 kW
	最大出力電圧	200 V
	最大出力電流	25.0 A
	最大出力電圧範囲	100 V ~ 280 V
	出力電圧変動率	±0.5% (100 V ~ 280 V)
	出力電圧変動率	±0.5% (280 V ~ 500 V)
	出力電圧変動率	±0.5% (500 V ~ 1000 V)
	出力電圧変動率	±0.5% (1000 V ~ 1500 V)
保護機能	過電圧保護 (OVP)	ON / OFF / LFP
	過電流保護 (OCP)	ON / OFF / LFP
	過熱保護 (OTP)	ON / OFF / LFP
	過電圧保護 (OVP)	ON / OFF / LFP
	過電流保護 (OCP)	ON / OFF / LFP
	過熱保護 (OTP)	ON / OFF / LFP
	過電圧保護 (OVP)	ON / OFF / LFP
	過電流保護 (OCP)	ON / OFF / LFP
その他	LED	LED
	LED	LED
	LED	LED
	LED	LED
	LED	LED
	LED	LED
	LED	LED
	LED	LED



ハイブリッド パワーコンディショナ

SUN2000-4.95KTL-JPL1



安全性

AFCI ①
AI機能を搭載し、
0.5秒以内でアーク故障を識別し、
要なる安全性向上を実現

高信頼性

自立
運転
101V標準仕様
202Vオプション対応

高効率

97.5%
最大変換効率97.5%
JIS変換効率97.0%

作業性

軽量
19kg
ワンマン設置作業
超小型
(幅365 X 高さ640 X 奥行159 mm)
超小型
自然空冷 (ファンレス設計)

① AFCI Arc-fault circuit interrupter (アーク故障回路遮断器)。各MPPTに対し、1人1台のみに対応します。
② オプション品

架台イメージ



杭（基礎工事）



フェンスイメージ



看板

太陽光施設設置看板



固定価格買取制度に基づく再生可能エネルギー発電事業の認定施設設備	
再生可能エネルギー 発電設備	区分
	名称
	設備ID
	所在地
再生可能エネルギー 発電事業者	発電出力
	氏名
	住所
	連絡先
保守点検責任者	氏名
	連絡先
認定開始年月日	

SOLAR-GETT.COM

よくある質問

反射光 反射光が発生しないことはございません。 しかし反射光を極力抑える設置方法として南方向を向け設置した場合南側の建物には反射光は当たりません。しかし冬至の時期日の出、日の入りの時間帯太陽光設備の西側及び東側への太陽光反射はございます。数年前に JEPA より南向きでの施工が推奨されています。	太陽光発電システムの新設・改修工事について 2019.12 第2回公開講座 1. 反射光 住宅の屋根に太陽光発電システムを設置した場合、特に太陽電池モジュールからの反射光が強い。あるいは設置する方向によっては、周囲の建物や道路に反射光が当たる可能性がある。反射光の発生を抑えるためには、太陽電池モジュールの向きや設置角度を調整することが有効である。図1は、太陽電池モジュールの向きと反射光の発生状況を示している。 2. 太陽電池モジュールの向き 太陽電池モジュールの向きは、太陽の位置によって変化する。図2は、太陽電池モジュールの向きと太陽の位置を示している。 3. 反射光の発生状況 太陽電池モジュールの向きによって、反射光の発生状況が異なる。図3は、太陽電池モジュールの向きと反射光の発生状況を示している。 4. 太陽電池モジュールの向きと反射光の発生状況 太陽電池モジュールの向きと反射光の発生状況は、太陽電池モジュールの向きによって異なる。図4は、太陽電池モジュールの向きと反射光の発生状況を示している。
電磁波 直流から交流に変換するパワコンからは電磁波が発生いたしますが人体に影響を及ぼすものではありません。200 マイクロテスラ以上発生する設備について国の規制がございますがパワコンから発生する電磁波は11.9 マイクロテスラであります。(数年前に電磁波測定をしております)	調査報告書 (株)グッドライフ様 並びに 様邸 測定日：2017年11月11日 今回の測定は 電磁波測定士 福島 様が実施しました。 EMFA Electromagnetic Field Association 〒272-0021 千葉県市川市八幡3-5-19 (株)レジナ内 TEL: 047-325-7747 FAX: 047-324-1500
風水害時（災害時）の安全性 基礎、架台について現在は国の法的基準はありませんが、今後 JIS 規格（強度計算）適応架台が基準化される見通しです。 今回の計画では適応架台を使用いたします。(強度計算書有) その他もしもの為に損害保険に加入します。	Kinsend 鋁門鋁鋼建築材料株式会社 Quality First, Service Foremost. Dedicate to manufacturing for 29 years. アルミ製太陽電池アレイ用架台 強度計算書 プロジェクト名: 001-新築・既存改修 113-01 K9 モジュール配置: 4段18列 基礎: 600mm x 600mm 架台高さ: 100mm 基礎: 600mm x 600mm 架台高さ: 100mm 鋁門鋁鋼建築材料株式会社 千葉県市川市八幡3-5-19 (株)レジナ内 TEL: 047-325-7747 FAX: 047-324-1500 Eメール: info@kindsend.co.jp

太陽光パネル廃棄積み立てについて（経産省 HP より）

太陽光発電設備の廃棄等費用積立制度の全体像

- 廃棄等費用確保WGで取りまとめられた廃棄等費用の確実な積立てを担保する制度の全体像は以下のとおり。
- 対象は、**10kW以上すべての太陽光発電※のFIT・FIP認定事業**。 ※ただし、複数太陽光発電設備事業も対象。

	原則、源泉徴収的な外部積立て	例外的に、内部積立てを許容
廃棄処理の責任	・ 積立ての方法・金額にかかわらず、最終的に排出者が廃棄処理の責任を負うことが大前提	
積立て主体	・ 認定事業者（ただし、内部積立てについては、上場している親会社等が廃棄等費用を確保している場合に一部例外あり）	
積立金の額の水準・単価	・ 調達価格/基準価格の算定において想定されている廃棄等費用（入札案件は最低落札価格を基準に調整） ・ 供給電力量（kWh）ベース ※ 実際の廃棄処理で不足が発生した場合は事業者が確保	・ 調達価格/基準価格の算定において想定されている廃棄等費用と同水準（認定容量（kW）ベース）以上 ※ 実際の廃棄処理で不足が発生した場合は事業者が確保
積立て時期	・ 調達期間/交付期間の終了前10年間	・ 外部積立てと同じか、より早い時期
積立て頻度	・ 調達価格の支払・交付金の交付と同頻度（現行制度では月1回）※FIP認定事業で積立不足が発生した場合は、当該不足分は1年程度分まとめて積み立てる	・ 定期報告（年1回）により廃棄等費用の積立て状況を確認
積立金の使途・取戻し	・ 取戻しは、廃棄処理が確実に見込まれる資料提出が必要 ・ 調達期間/交付期間終了後は、事業終了・縮小のほか、パネル交換して事業継続する際にも、パネルが一定値を超える場合に取戻しを認める ※具体的には、認定上の太陽光パネル出力の15%以上かつ50kW以上 ・ 調達期間/交付期間中は、事業終了・縮小のみ取戻しを認める	・ 基本的に、外部積立てと同じ場合のみ、取崩し ・ 修繕等で資金が必要な場合の一時的な使用を認めるが、原則、1年以内に再び基準を満たす積み増しが必要
積立金の確保・管理	・ 電力広域的運営推進機関に外部積立て ・ 電力広域的運営推進機関が適正に積立金を管理 ・ 事業者の倒産時も、取戻し条件は維持されるため債権者は任意に取り戻せず、事業譲渡時には積立金も承継する ・ 積立て状況は公表	・ 積立て主体が、使途が限定された預金口座又は金融商品取引所との関係で開示義務がある財務諸表に廃棄等費用を計上することにより確保、もしくは、資金確保の蓋然性が高い保険・保証により担保 ・ 金融機関との契約による口座確認又は会計監査等による財務状況の確認 ・ 内部積立条件を満たさなくなるとは、外部に積立て ・ 積立て状況は公表
施行時期	・ 最も早い事業が積立てを開始する時期は 2022年7月1日 ※事業ごとの調達期間/交付期間終了時期に応じて、順次、積立てを開始	

4

太陽光廃棄

ガラスわけーるⅢ型システムの特徴

太陽光パネルの100%リサイクル

分離回収した素材はすべて有価物として活用されます。

『廃ガラスリサイクル事業協同組合』によるサポート

システムの導入企業には組合に加盟いただき、共同でリサイクル事業を展開します。
組合で受入れ需要や地域の分担、精錬業者等への一括共同販売等を提供します。

装置導入シェアトップの技術とガラスリサイクルでの実績

ガラスリサイクルで培った分別技術と、廃棄物の有効活用の実績を有しています。
質量でパネルの約80%を占めるガラスの出口も重要なポイントです。



ガラスわけーるⅢ型システム
（写真提供：協和工業株式会社）

当社自己紹介

法人名	株式会社グッドライフ
代表者	代表取締役社長 小泉 翔建
住所	長野県岡谷市長地柴宮 2-12-6 第二小口ビル 201
TEL/FAX	0266-78-6018/0266-78-6017
E-mail	info@good-lifejp.com
設立	平成 23 年 11 月
ビジョン・ミッション 基本方針	 ビジョン エネルギーを通じた 持続可能な豊かな社会の実現をする。 ミッション 地球環境とエネルギー事業を考え、 社会と調和ある発展を目指します。 基本方針 お客様に対する方針 私達の製品、サービスを通じて 豊かな価値を提供出来るように行動いたします。 メンバー及びパートナーに対する方針 同じ志を共有し、お客様、社会に対し、生きがいを持って 価値を提供し続けられる環境を整えます。 社会に対する方針 価値あるものを後世に渡すという考えのもと、 地域社会、世界で評価される会社を目指します。
許認可	■建設業 長野県知事（般-29）第 25588 号 ■不動産業 長野県知事（1）第 5398 号

全産業でマイナズ 6.8 4~6

長野県が13日発表した「長野県全産業でマイナズ 6.8 4~6」の数字は、前年比で1.5ポイント上昇した。県は「県民生活の向上に貢献する」としている。

県は13日発表した「長野県全産業でマイナズ 6.8 4~6」の数字は、前年比で1.5ポイント上昇した。県は「県民生活の向上に貢献する」としている。

諏訪信金「地域応援ファンド」

岡谷のグッドライフに出資

太陽光発電 PPA 事業参入へ

諏訪信金（岡谷市）は、地域応援ファンドとして、岡谷市のグッドライフ（株）に出資し、太陽光発電 PPA 事業に参入する。グッドライフは、岡谷市内に太陽光発電パネルを設置し、電力を供給する事業を行う。諏訪信金は、この事業に資金を提供し、グッドライフは、電力会社と電力供給契約（PPA）を結ぶ。この事業は、地域のエネルギー自給率を高め、環境に優しいエネルギーの供給を実現する。グッドライフの代表取締役は、この事業について、「地域のエネルギー自給率を高め、環境に優しいエネルギーの供給を実現する」としている。

豆の企業応援

長野市商工振興会（長野市）は、豆の企業を応援するため、豆の企業に資金を提供する。豆の企業は、豆の加工・販売を行う企業で、長野市内に多く存在する。長野市商工振興会は、これらの企業に資金を提供し、その発展を支援する。また、豆の企業に技術的な支援も行う。長野市商工振興会の代表取締役は、この事業について、「豆の企業を応援し、地域の産業を発展させる」としている。

長野日報

Nagano Nippo

ご購読ありがとうございます

1月22日（水）

発行所 長野日報社
〒392-8611 長野市東馬場3-1-1 0266-52-2000R
©長野日報社 2025

信州の環境にやさしい農産物
レス50 取得済
長野県産 No.50-00024
信州 永沢米
登録商標第5383443号
地産地消「みどり市」
〒398-8242 長野市みどり市 0262-0363

4910856332254 00136

ニュースヘッドライン

「供え」備える」防災食 15

県校舎敷地内の緑地南側に、1人3日分の防災食を集めた法事用供物セット「ツナエルセット」を頒布した。頒布は、仏様に供えた後、4、5年手元に置いて万が一に備える

茅野市初の PPA 方式

地元企業が再エネ地産地消

茅野市は、永明中学校の屋根に太陽光パネルを設置し、電力を供給する事業を行う。この事業は、茅野市初の PPA 方式によるもので、地元企業が電力会社と電力供給契約（PPA）を結ぶ。この事業は、地域のエネルギー自給率を高め、環境に優しいエネルギーの供給を実現する。茅野市の代表取締役は、この事業について、「地域のエネルギー自給率を高め、環境に優しいエネルギーの供給を実現する」としている。

来月末にも発電スタート

茅野市永明中学校の屋根に太陽光パネルが設置され、来月末にも発電を開始する。この事業は、茅野市初の PPA 方式によるもので、地元企業が電力会社と電力供給契約（PPA）を結ぶ。この事業は、地域のエネルギー自給率を高め、環境に優しいエネルギーの供給を実現する。茅野市の代表取締役は、この事業について、「地域のエネルギー自給率を高め、環境に優しいエネルギーの供給を実現する」としている。

大切な土地お譲りください!!

農地

宅地

山林

原野

工場跡地

休耕地



地元密着

【土地に関するお悩みありませんか？】

- 草刈りがご負担になっている...
- 農業経営が成り立たない...
- ご相続... ● 後継者...

税金や土地の管理で頭を悩ませている

そんな土地を

買います!!

借ります!!

運用します!!



地球環境とエネルギー事業を営む

Good Life

0120-786-018

本社／長野県岡谷市長地柴宮2-12-6 宅地建物取引業：長野県知事(1)第5388号 建設業：長野県知事(般-29)第25588号
HP <http://good-life.jp> / FAX. 0266-78-6017 info@good-life.jp

佐久市田口丸山区太陽光施工に関する住民説明会議事録

説明会日時：令和 7 年 6 月 28 日（土曜日）10：00～

場 所：丸山区公民館

施工計画地：佐久市田口 814 番

出席者様：丸山区区長様、役員様含む 8 名

説明者：株式会社グッドライフ塚原常好

使用資料：施工概要（※別紙添付）

●施工概要を配布し太陽光施工計画を説明

説明内容：土地情報

ハザードについて

配置及び事業計画について

管理及びスケジュールについて

使用パネル及びパワコンについて

意見・質問	回答
耕作放棄地等の活用として太陽光発電所は良いと思いますが心配になるのが災害です。特に台風とか来た時に被害があった時に対応していただけるのか？ここに風速 30m と記載があるが前回他の業者は 40m まで対応したものと言われたところもある、30m だと強い台風ならそのくらいは吹く可能性が有る、雨も相当な量が降ると思います。それで会社としてどこまで保証できるのか風速 30m の風が吹いて建物を壊した、1 時間 100mm の雨が降って土砂崩れが起きて沢の下に 1 軒家があるけど濁流が家を流したら保証できるのか？風はパネルを飛ばして被害が出れば対応されるが大雨で被害が出た場合はどうなるのか？	風速 30m は長野県全域の防災に関する風速が 30m で 30m 以下の強度の場合保険の対象外になるので長野県全域の基準に沿って強度対応の架台を作っています。豪雨災害の場合太陽光パネルが原因で被害が起きた場合は対象になりますが、自動車事故の自己割合を調べる保険会社と同じようにどこまで責任の割合が及ぶかは保険会社の査定等で支払われます。弊社では今のところ雪災でかなりの保険代をお支払いしたことはありますが水害、土砂崩れでの支払いはありません。 (宿題部分) 基本的にパネル設置をした箇所の土砂崩れに関しては保険適応がされます。

除草の件ですが年３～４回と記載がありますがそれは草刈りですか？除草剤等を使用するのですか？広い土地ですし回りに影響が出そうなのでできるだけ除草剤を使って欲しくないのですが。 フェンスの中は草刈りをすると思いますが敷地全体は刈っていただけるのか？敷地の外を刈っていない業者がいるのですがそこはいかがですか？それとそれに隣接する道は刈っていただけるのか？	除草の問題は必ず出ますが、まわり田畑民家等何もなくご了承をいただければ除草剤を散布するケースはございます。しかし傾斜なある土地や田畑民家が近くにある場合は除草剤の影響を考え使用はいたしません。地盤の強度も除草剤を散布すると弱くなりますので使用はいたしません。その他防草シートの利用についても地面の雨水の吸収がされにくくなり水が外部に溢れる可能性がございますので法面は設置するケースがございますが慎重に行わなといけないと考えています。 敷地全体はフェンスの中外は刈らせていただきます。フェンスも境界ギリギリに設置すると境界部分が刈りづらくなりますので1m程内側に設置し下を20cm程度空けて草刈りを行います。隣接する道路についても刈れる範囲で刈らせていただきます。草刈りですが当然料金をお支払いさせていただきますがもしやっていただける方とかいらっしゃれば言ってください。地元の方にやっていただいているケースがございます。
佐久市の条例で太陽光を設置する場合50KW以上は説明会開催等に該当するようですが今も有りますよね？今回モジュールが97KWだからやるということですかね？	基本的にはパワコン出力が基本になりますが佐久市様の条例がどちらに該当するかは別として49.5KW出力の太陽光は全て説明会を開催し周知をしております。
家の敷地の近くで計画があったけれど敷地が小さすぎたようで家の敷地もあわせてどうですか？という提案が以前ありました。家はできなかつたけれど小さい敷地の方に申し訳ないと感じています。こうゆうのは他の敷地とあわせてできませんか？	敷地が隣同士隣接していればできますが離れた土地とあわせてというのは難しいです。
うちに来ている方もグッドライフさんの方ですか？	はい、土地仕入れの窓口をやっている者になります。私は説明会等担当しております。

わからないことや理解していない内容があるのであらためて聞いてください。	一度担当とお邪魔致します。
太陽光の寿命は何年ぐらいあるのか？	太陽光自体は 25 年の保証はありますが今も 30 年前の太陽光が稼働しています。しっかり管理がされていれば長持ちを致します。 太陽光は 20 年の売電期間が終了したら終わりではなく国が補助金を使い国民から賦課金を回収してそこで 20 年経ってはいおしまいじゃ何の意味も無くなります。その後も継続して太陽光発電が継続されるように新しいものに入れ替え継続して行くように再生可能エネルギー事業は続いていくと考えます。 災害時の自立運転機能は付ける方向です。協定書の下地になるものについては後程お届けさせていただきます。

議事録記載者：株式会社グッドライフ
塚原 常好